

優良ボイラー技士等の表彰基準

1. 候補者は一般社団法人日本ボイラ協会愛媛支部の会員事業所・場に所属するボイラー技士、ボイラー溶接士、ボイラー整備士、ボイラー据付士（据付作業に従事に従事する者、但し基礎・配管のみを行う者を除く。）とする。
2. ボイラー技士、ボイラー溶接士、ボイラー整備士、ボイラー据付士のうち、次の条件を具備する者を対象とする。
 - イ. それぞれの免許資格取得後、同一会社（合併又は分離した場合は同一会社とみなす）で当該業務に15年以上従事していること。
但し、ボイラー整備士及びボイラー据付士については、業務経験が15年以上で資格を取得している者。
 - ロ. 年齢は、原則として満40才以上であること。なお勤続年数及び年齢は、表彰日の前月末（現行4月末）とする。
 - ハ. 職場の責任ある地位（取扱作業主任者、班長、職長等これらに相当する地位）にあり、自己の職場から重大な災害・事故が発生しなかったこと。
- 二. 責任観念が強く、業務成績が顕著で他の模範となる者であること。

ボイラー安全取扱推進賞の表彰基準

2020 年 6 月 1 日施行

1. 候補者は一般社団法人日本ボイラ協会愛媛支部の会員事業場に所属するボイラー取扱作業主任者とする。
2. ボイラー取扱技能講習を修了するなどによりボイラー取扱作業主任者の資格を有する者のうち、ボイラー取扱に係る業務に 10 年以上勤務し、かつ、次の要件をすべて満たしていること。
 - (1) ボイラー取扱作業主任者として選任された期間が合計 7 年以上あること。
 - (2) 責任観念が強く、業務成績が顕著で他の模範となるものであること。
 - (3) 職場の責任ある地位についた後、自己の職場から重大災害事故が発生しなかったこと。
 - (4) 過去に優良ボイラー技士等の支部長表彰を受けていない者であること。
 - (5) 原則として、過去 5 年以内における「労働安全衛生法第 19 条の 2 による能力向上教育若しくは同法第 60 条の 2 による安全衛生教育」を受講した者（表彰年度内に受講予定の者を含む。）であること。

圧力容器安全取扱推進賞の表彰基準

2020 年 6 月 1 日施行

1. 候補者は一般社団法人日本ボイラ協会愛媛支部の会員事業場に所属する化学設備関係第一種圧力容器取扱作業主任者又は普通第一種圧力容器取扱作業主任者とする。
2. 化学設備関係第一種圧力容器取扱作業主任者技能講習、普通第一種圧力容器取扱作業主任者技能講習等を修了するなどにより化学設備関係第一種圧力容器取扱作業主任者又は、普通第一種圧力容器取扱作業主任者の資格を有する者のうち、圧力容器の取扱に係る業務に 10 年以上勤務し、かつ、次の要件をすべて満たしていること。
 - (1) 化学設備関係第一種圧力容器取扱作業主任者又は普通第一種圧力容器取扱作業主任者のいずれかとして選任された期間が合計 7 年以上あること。
 - (2) 責任観念が強く、業務成績が顕著で他の模範となるものであること。
 - (3) 職場の責任ある地位についた後、自己の職場から重大災害事故が発生しなかったこと。
 - (4) 過去に優良ボイラー技士等の支部長表彰を受けていない者であること。
 - (5) 原則として、過去 5 年以内における「労働安全衛生法第 19 条の 2 による能力向上教育若しくは同法第 60 条の 2 による安全衛生教育」を受講した者（表彰年度内に受講予定の者を含む。）であること。
3. 被表彰者のそれぞれの名称は次のとおりとする。
 - (1) 化学設備関係第一種圧力容器取扱作業主任者
化学一圧安全取扱推進賞
 - (2) 普通第一種圧力容器取扱作業主任者
普通一圧安全取扱推進賞

別紙様式

日本ボイラ協会愛媛支部長 殿

優 良

1. ボイラー技 士
2. ボイラー溶接士
3. ボイラー整備士
4. ボイラー据付士
5. 安全取扱推進

表彰候補者推薦書

(必ず該当する番号に○印をつけること)

令和 年 月 日

下記のとおり推薦いたします。

1	ふりがな		性別	役 職 名
	氏 名	(氏名は正確にご記入下さい)	男 ・ 女	(役職名は必ずご記入下さい)
2	生 年 月 日	大正 ・ 昭和 年 月 日 (満 歳) *満40才以上を確認できるようにすること		
3	免許級別 (現級)			
4	免 許 取 得 年 月 日	取得種別	取 得 年 月 日	取 得 労 働 局 名
		特級ボイラー技士		労 働 局
		一級ボイラー技士		労 働 局
				労 働 局
		※ 免許取得後満15年を経ていることを確認できるようにすること		
		特別・普通溶接士		労 働 局
		取扱技能講習		労 働 局
5	勤 務 先 名			
	所属部・課名			
6	所 在 地 (TEL)	〒 Tel. ()		
7	ボイラー等就業期間 (現事業場以外も含む)	年 月 間 ※ 業務経験が満15年を経ていることを確認できるようにすること		
8	現在の業務内容 該当に○印をつけること(複数可)	ボイラー 技 士		ボイラー溶接・整備士
		1.ボイラー取扱作業主任者 2.ボイラー取扱者 3.ボイラーに関係する管理者 4.その他()		1.ボイラー溶接 2.ボイラー整備
				安全取扱推進賞
				1. ボイラー取扱 2. 化学・普通第一種圧力容器取扱
9	ボイラー災害発生の有無 (直近5年間における)	無 ・ 有 (発生年月: 年 月)		
10	事 業 場 (工 場)	事業場名 事業主名 印		
11	申請者連絡先	事業場 (部署名) TEL		氏 名

(注) (1) 1 については特に正確に記入すること。
(2) 各項目とも(年齢含む)推薦年の4月30日現在とする。